

文化の祭典

くらべ 文化俱楽部

くらべて学んで楽しもう!!



文化俱楽部 理事長 井上裕之氏に聞く

文化の楽しみと味わい

日常生活にある文化を感じ「くらべ」てみることで日本文化を見つめ直す

CONTENTS

インタビュー 理事長 井上裕之氏に聞く··· 1
～文化の楽しみと味わい～

活動報告 総会 ······ 2
例会（3回）・特別講座（1回）
ワークショップ（5回）

会員の "Koe" 交流コーナー ······ 4
これから開催予定の活動
事務局だより



古から伝わる文化を身体で感じ 文化の再発見を目指す

小さな頃から芝居や能舞に親しんだこともあり、古い文化を残すことが大切だと思っていたところ、この度「文化を再認識する」活動の場ができました。さらに日本文化を掘り起こし、実際に見て見聞きし身体で感じることができる。そういう意味で「文化俱楽部」の活動が文化の再発見を行い、より文化に親しむきっかけになります。

現在では、東京を中心に古い家が壊されていくことが多く、そこにあった日本文化を感じる空間、保存する空間が少なくなっているようです。そこで、京都や鎌倉、東京の古い建物や庭へ行き、その場で文化を見出すことも「文化俱楽部」の楽しみですね。

しなやかさを持つ伊東深水の絵と接し
雰囲気を楽しむゆとりの時



伊東深水の日本画

文化俱楽部 理事長 井上裕之氏
(愛知産業株式会社社長 東京商工会議所特別顧問)

文化への親しみは父親の影響かな。父が様々な文化に触れていたので、いろいろな場を通じて文化に接することができ、親しむ機会ができました。我が家にある伊東深水の絵も父親が持っていたものを譲り受け、時おり眺めることで、ゆとりの時を持つ楽しみに繋がっています。

「文化俱楽部」を通じて見直したい

「くらべ」て親しむ活動

若い人の中にも古い文化に関心がある方がいるので、若い方を誘うことも大切ですね。その場で和洋音楽のコラボレーションに触れたり、物を作ることができれば、広く文化に触れる良いチャンスになると思います。

さらに日本文化と海外文化を通じて交流し、「文化をくらべ」て感じていくことも面白いですね。いろいろな文化との接点を多く感じる場所が、この「文化俱楽部」の活動の広がりを作ってくれることを期待しています。

活動報告

総 会

日 時 平成 24 年 10 月 13 日(土)
場 所 明治神宮
参加人数 101 名
内 容 (1) 網谷権宮司のご手配による明治神宮夜間参拝
(2) 発足式
文化俱楽部の規約
運営方針
並びに事業内容の承認
・フルート(吉川久子氏)と琴(岸村千恵氏)のコラボレーション演奏
・交流会



フルートと琴の演奏が心に響く



賑やかに行われた交流会

例 会

第1回例会（冬の例会）

日 時 平成 25 年 1 月 19 日(土)
場 所 鎌倉 建長寺
参加人数 70 名
内 容 講話 建長寺僧侶によるお正月遊び
福笑いとカルタ
呈茶(お抹茶)
建長寺非公開文化財特別見学
・虚無僧尺八(中村明一氏)
・尺八とギター(吉田光彦氏)
ベース(グレッグ・リー氏)
のトリオによる尺八ジャズ演奏「和と洋のくらべ」



第1回例会・建長寺 庭園と建物

第2回例会・
琵琶とフルートの演奏



第2回例会（春の例会）

日 時 平成 25 年 5 月 26 日(日)
場 所 凰明館本館(貸切)
(東京都文京区本郷)
文化庁文化財指定の旅館
参加人数 43 名
内 容 「文化俱楽部」運営について他
講話「鳳明館について」
講師 凰明館社長 小池邦夫氏
客室見学/団扇づくり
呈茶(お抹茶)
・琵琶(岩佐鶴丈氏)と
・フルート(澤田由香氏)
演奏

第3回例会（夏の例会）

日 時 平成 25 年 8 月 24 日(土)
場 所 盆踊り会場
京王線・京王井の頭線
明大前駅前広場
講演会場
昭和信用金庫 2 階会議室
東京都世田谷区松原 2-44-2
参加人数 25 名
内 容 盆踊り(文化俱楽部貸切)
講演
「お盆と盆踊りと風の盆」
講師 日本芸能学会会長
三隅治雄氏



幼い頃に踊った
盆踊りを再体験



昼食は、銀閣寺門
前の「おめん」で

特別講座

京都銀閣寺 特別のご協力により 文化俱楽部のための特別講座

日 時 平成 25 年 7 月 12 日(金)
場 所 京都 銀閣寺
参加人数 24 名
内 容 講演「東洋文化と善」
講師 慈照寺(銀閣寺)
執事長 平塚景堂氏
(相国寺塔頭養源院住職)
座禅体験
献花 教授 珠寶氏
国宝東求堂及び特別拝観
庭の見学



ワークショップ

浮世絵

日 時 平成 25 年 2 月 3 日 (土)

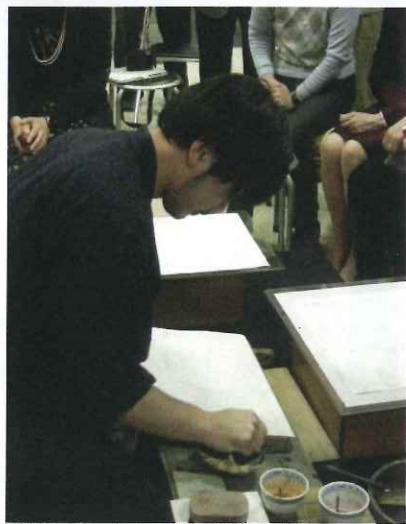
場 所 アダチ版画研究所、
株式会社志村菓子店

参加人数 28 名

内 容 足立以乍牟氏による解説
本職の摺師の実演と彫師による道具の説明

解説 「関西の浮世絵と関東の浮世絵の違いについて」

講師 浮世絵研究者
山本ゆかり氏



摺師による色を重ねる技法に感嘆

吹きガラス

日 時 平成 25 年 3 月 17 日 (日)

場 所 株式会社猿江ガラス工房
(東京都江東区)

参加人数 20 名

内 容 吹きガラスによる
ガラス作品の実演
参加者各自のデザインによる作品づくり(実技)
講師 ギャラリー仲磨
仲摩マサ枝氏
ガラスの技法と
用語について説明



吹きガラスづくりにチャレンジ



庭「旧古河庭園」の 半日特別見学 “庭”文化～“日本庭園”と “西洋庭園”的違い

特別協力：財団法人 大谷美術館

日 時 平成 25 年 6 月 24 日 (月)

10 時～15 時

場 所 旧古河庭園

参加人数 23 名

内 容 洋館見学 洋館内説明

財団法人大谷美術館

マネージャー 坪井 美紀氏

講演 「日本における洋風庭園の展開」

講師 千葉大学大学院

教授 農学博士 藤井 英二郎氏



講演 「旧古河庭園洋館について」
講師 財団法人大谷美術館
学芸員 大谷光陽子氏
庭園と非公開の茶室見学 他

おもてなしと包み方

日 時 平成 25 年 9 月 26 日 (木)

場 所 八芳園「白鳳館」

参加人数 17 名

内 容 講演と実技

「日本の美意識からのおもてなし」

講師 Do Justice 代表 矢作千鶴子氏
(デザイナー、DTPWeb クリエーター
イラストレーター)

「風呂敷の包み方」

講師 むす美 (山田絨緞株式会社)
山田 悅子氏
(アートディレクター)
盆栽と庭の見学 (解説付き)



多彩な風呂敷
包みを体験



漆の文化とデザイン

日 時 平成 25 年 11 月 16 日 (土)

場 所 東京商工会議所ビル
4 階 特別会議室 S

参加人数 28 名

内 容 講演

「漆にまつわる歴史と文化」

講師 Yuri Kojima

漆 design
漆壺斎継承者

小島 有理氏

漆モチーフの
アクセサリーづくり体験

会員の "Koe" 交流コーナー

活動に参加した思い出

文化倶楽部に参加した事で、様々な文化に関わる事ができ、お金ではなく、文化が大切なと思うことができました。これからも、もっと参加したいですね。

小島裕二郎

盆踊りのやぐらの上で踊ったのは初めて！ 1人に3～4人の指導の方がつき、初めは手と足がついていけなかったのが、最後には踊れました。

三神 淳

普段では入る事ができない夜間の明治神宮に入ることができたのが嬉しかったです。厳かな気分に浸れました。

岩関禎子

古河庭園や庭の案内を2回行ってくれた千葉大学の藤井教授には、3回目も是非、お願いしたいですね。

吉井和敏

銀閣寺で特別講座が行われた時に偶然出会った蒼鷺に感動！

芥川立夫

「おもてなしと包み方」の内容が良かったです。日常の暮らしの中に取り入れ事ができれば嬉しいですね。これからの企画に皆さんに参加してもらえたなら、嬉しいです。

鶴岡恵美子

浮世絵のワークショップが印象的で感激！ 版木を重ねるという事が浮世絵のすばらしさなんですね。ヨーロッパ文化へ影響を与えた浮世絵の製作を間近に見る事ができてよかったです。

柴田芳明

「冬の例会・建長寺」や特別講座・銀閣寺での開催で、日本の古い寺院に直接肌でふれる事ができ、すばらしかったです。

若い方にもっと参加してもらえると良いでしょうね。もっと日本の文化に触れる機会を持つてもらいたいですね。

木原 昇

毎回、開催会場がひと味違った場所にしているところが、楽しみのひとつですね。

川野恵可

ワークショップや例会など、いろいろ工夫されていて、会に参加する度に、楽しくて、そして異空間に来たような気持ちになります。

吉田香織

会の恒例になっている和楽器と洋楽器のコンサートを楽しみにしています。さらに学生の方に声をかけて、参加が増えるといいですね。

山田知行

是非、開催してもらいたいこと

あまり参加する機会がないのですが、元気のうちはできるだけおおいに参加していきたいです。今、私は農業をしていますが、自分のためにも安心して手を携えていく事ができればと思っています。またアドバイスもしていきたいと思います。

由布鑽志郎

東京オリンピック開催決定時に注目された「お・も・て・な・し」を意識し、日本文化をホームページなどに掲載して、海外の方へ情報を発信。さらに日本に来た時にも日本文化の案内ができるボランティア活動ができるといいです。

水谷時雄

文化に詳しくない方や、初めて参加する方でも自由に参加できるイベント。例えば文化に触れた際、素直に感じた事を言葉にできる場があったらいいと思います。また異なる分野のアートがコラボレートされたイベントもいいですね。

森田陽子

現代に生きる私たちは「江戸しぐさ」の心を学ぶところが多いと思います。江戸の町には争いを少なくするルールやマナーがありました。そこに残る江戸文化について多方面から学ぶ機会があるといいです。

松浦成業

これから開催予定の活動

☆ワークショップ

平成25年12月8日（日）※開催終了

お座敷遊び "太鼓持ち" の芸と "投扇興"

浅草の旅館で「年忘れお座敷遊び」

場 所：浅草 助六の宿貞千代

平成26年3月29日（土）予定

野村萬作先生のお弟子さんによるご指導で

「狂言」を体験

場 所：野村萬作先生のお稽古場

☆第4回例会（冬の例会）

平成26年1月18日（土）

お正月の遊びとコンサート・中村亀鶴（歌舞伎）出演

場 所：東京国立博物館 応挙館

☆特別講座

○オランダ大使館との交流

○プロによる陶器製作

事務局だより

文化倶楽部は昨年の発足以降、数々のワークショップや特別講座等を開催し、延べ約370人が参加され、会員は約200人近くとなりました。今後は本会報を通じて、会員の皆様と共に楽しい、様々な役立つ情報を発信していきたいと思います。よろしくお願いします。

（文化倶楽部事務局：川野恵可、鶴岡恵美子、吉田香織）

「会員 "Koe" 交流コーナー」では、会員の皆様の感想やご意見・ご希望を紹介しています。また写真や絵、俳句、和歌、川柳なども募集しています。どしどしあ便りをください。お待ちしています。（会報：相坂喜久代）

投稿先：〒102-0083

東京都千代田区麹町6-2-6 ユニ麹町ビル4階

一般社団法人 文化倶楽部 会報係

E-Mail : info@bunka-kurabe.com

U R L : http://www.bunka-kurabe.com